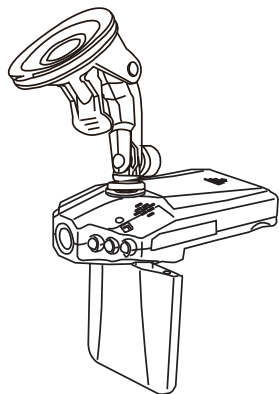


赤外線対応液晶回転式ドライブレコーダー

取り扱いマニュアル

Version 1.0.m



保証期間: 6ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

サポートのご案内

記載内容に不備がある場合、新しいマニュアルを公開している場合がございます。ダウンロードページをご確認ください。
<http://www.thanko.jp/support/download.html>

お買い上げいただいた商品の調子が悪い、壊れたと思われる症状が発生した場合は、Q&Aページをご確認ください。
<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

改善が見られない場合は、まずはメールにてお問い合わせください。

メールでのお問い合わせ

お客様のお名前、商品名、ご利用のOS (Vista, 7)、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡下さい。
support@thanko.jp

修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応をさせていただきます。下記ページをご確認いただき、商品の送付を御願いたします。
<http://www.thanko.jp/support/repair.html>

サンコーカスタマーサポート
 〒101-0021
 東京都千代田区外神田3-14-8 新末広ビル3F
 (月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 祝日を除く)
 TEL:03-5297-7143 FAX:03-5297-7144

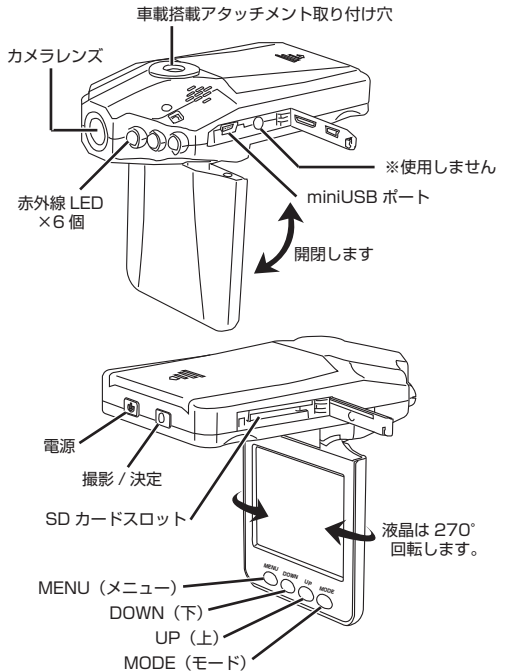
仕様

サイズ(本体のみ)	幅106×奥行33×高さ63 (mm)
重量	110g
レンズ角度	120°
焦点距離	約12cm～
液晶モニタ	2.4インチ、TFT (270°回転式)
撮影形式	動画:AVI 静止画:JPEG 音声:WAV
撮影解像度	動画:~1280×720pixel, 30fps 静止画:~1600×1200pixel
対応SDカード	~32GB
ズーム	デジタル8ズーム
ホワイトバランス	Auto/Sunny/Cloudy
インターフェイス	USB2.0、コンポジットTV出力
バッテリー	600mAh
対応車種	12 / 24V
付属品	本体、バッテリー、USBケーブル、シガーソケット-USBアダプタ、車載搭載アタッチメント

ご使用いただく上での注意

本体の操作を行う場合は、車を停止後に行ってください。

操作説明



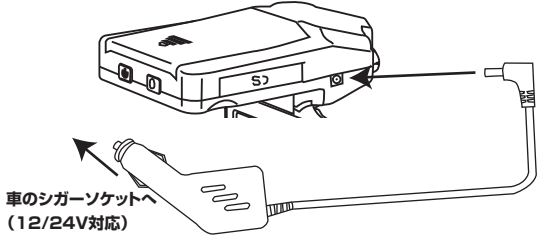
SDカードを装着する



SDカードの着脱方法
 SDカードを矢印の方向にカチッと音がするまで差し込んでください。再度SDカードを押しこむと、SDカードが飛び出して取り外すことが可能です。※カードの抜き差しは電源OFFの状態で行ってください。

シガーソケット-USBアダプタを装着する

本体のAC端子に、付属の「シガーソケット-USBアダプタ」を下記のように装着してください。



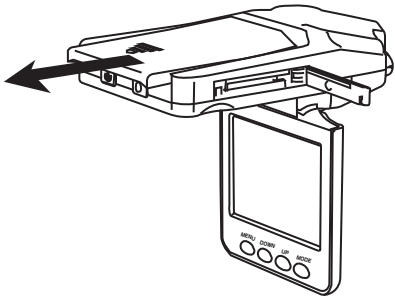
車のシガーソケットへ (12/24V対応)

はじめに、表示言語を日本語に設定して下さい。

※カード未装着時に「電源」ボタンを2秒間押して電源をオンしてください。起動後に「MENU」ボタンを2回押すことで設定画面表示されます。「DOWN」ボタンを1回押し、「決定」ボタンを押します。「DOWN」下「UP」上ボタンを押して日本語を選択し、「決定」ボタンを押すことで表示言語を日本語にすることが可能です。

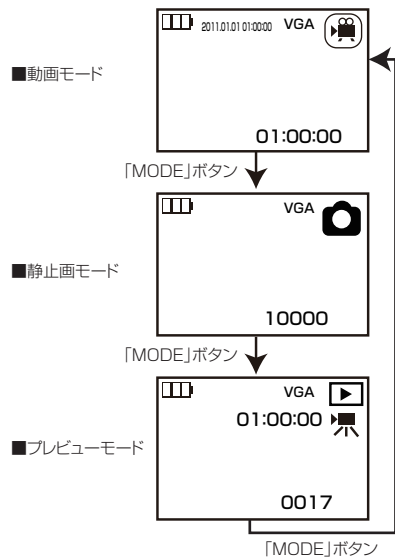
バッテリーを装着する

本体の電池フタを外して、付属のバッテリーを装着してください。



電源ON/OFF・モードの切り替え

シガーソケットアダプターで本体を車に接続した状態でエンジンをかける、または「電源」ボタンを2秒押すことで、自動的に電源がONになり撮影が開始されます。「撮影」ボタンを押すことで、撮影を停止し動画モード(スタンバイ状態)になります。さらに「MODE」ボタンを押すことでモードを切り替えることが可能です。



動画モード

■動画を撮影する
 シガーソケットアダプターで本体を車に接続した状態でエンジンをかける、または「電源」ボタンを2秒押すことで、自動的に電源がONになり撮影が開始されます。車のエンジンを切ることで自動的に撮影を停止し、データが保存されます。
 ※撮影したデータは1ファイル、2~15分(変更可能)で保存され、SDカードがいっぱいになると最初のデータから上書きする様になっています。

■動画モードの設定をする
 録画モード中に「メニュー」ボタンを押すと、設定画面が表示されます。「DOWN(上)」「UP(下)」ボタンで移動、「MENU」で戻る、「決定」ボタンで決定し設定の変更を行うことが可能です。

-----設定できる項目-----

- 画像サイズ: (VGA:640×480、D1:720×480、SXGA:1280×960)
- 日付プリント:オフ、日付のみ、日付時刻
- モーションサーチ(動作検知モード):オン、オフ
- オーディオ:オン、オフ
- 撮影時刻:1ファイルの生成時間を変更できます。(2分、5分、15分)

タイムスタンプ 画質

最大撮影可能時間(白文字)/撮影時間(赤文字)

裏面もご確認下さい。

● 静止画モード

■ 静止画を撮影する

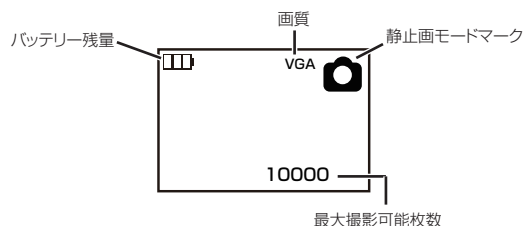
電源ON状態(動画撮影を行っている場合は「撮影」ボタンを押し、停止してください。)*で「MODE」ボタンを何度か押し、静止画撮影モードにします。「撮影」ボタンを一度押すことで撮影を行います。

■ 静止画モードの設定をする

静止画モード中に「メニュー」ボタンを押すと、設定画面が表示されます。「DOWN(上)、UP(下)」ボタンで移動、「MENU」で戻る、「決定」ボタンで決定し設定の変更を行うことが可能です。

-----設定できる項目-----

- 画像サイズ:
(2M:640×480、1.3M:1280×960、VGA:640×480)



● 撮影したデータを本体で再生する

■ プレビューモードにする

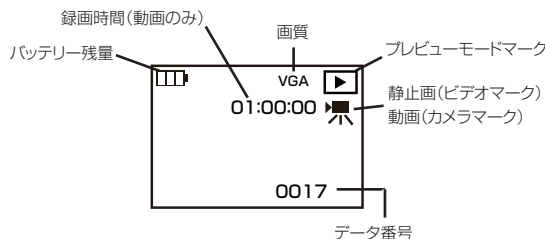
電源ON状態(動画撮影を行っている場合は「撮影」ボタンを押し、停止してください。)*で「MODE」ボタンを何度か押し、プレビューモードにします。「DOWN(上)、UP(下)」ボタンでファイル選択、「決定」ボタンで再生/停止を行うことが可能です。撮影を行った順番(動画/静止画)でデータが表示されます。

■ プレビューモードの設定をする

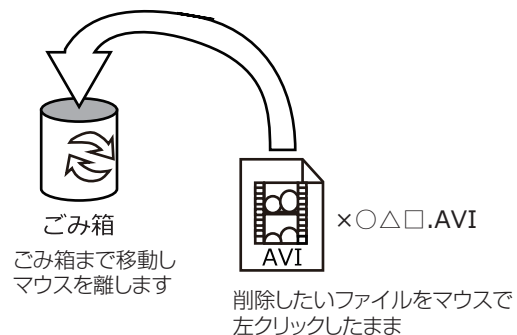
プレビューモード中に「メニュー」ボタンを押すと、設定画面が表示されます。「DOWN(上)、UP(下)」ボタンで移動、「MENU」で戻る、「決定」ボタンで決定し設定の変更を行うことが可能です。

-----設定できる項目-----

- 消去: 1データ消去、全データ消去
- サムネイル: 実行することでサムネイル表示できます。
- ボリューム: 動画再生時のボリュームを調整できます。



● 撮影したデータを削除する

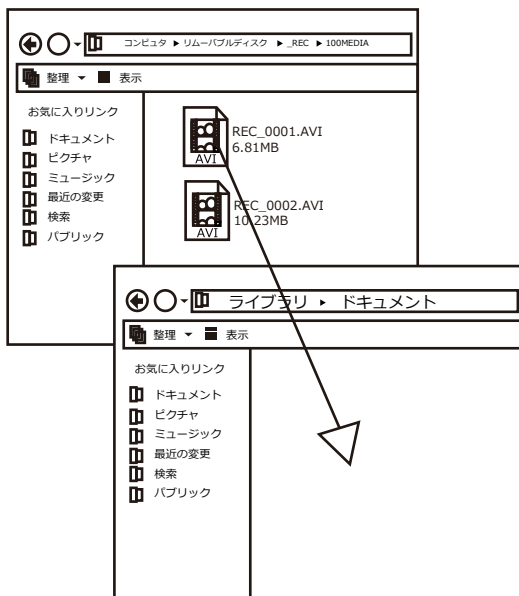


microSD のデータをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。

撮影したデータを再生中の場合は、削除をする事ができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。

● 撮影したデータをコピーする

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記のように保存したい場所へ(この例ではドキュメント)ドラッグしてコピーをしてください。



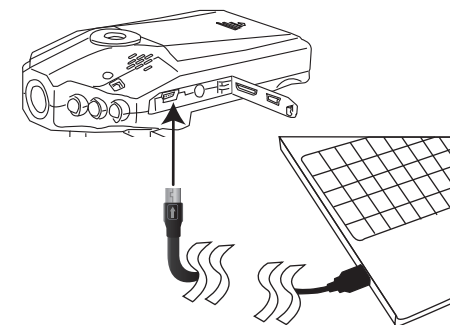
● 本体の設定について

各モード中に「MENU」ボタンを2回押すことで、本体の設定画面が表示されます。「DOWN(上)、UP(下)」ボタンで移動、「MENU」で戻る、「決定」で決定し設定の変更を行うことが可能です。

-----設定できる項目-----

- ファフォーマット(SDカードのデータを全て消します。):
取り消し、実行
- 表示言語:
日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語など
- 初期設定に戻す:
取り消し、実行
- 電源周波数:
50Hz、60Hz
- 日付設定(設定を選択することで、タイムスタンプを変更可能)
オフ、設定
- LR LED(カメラレンズ面に搭載した赤外線LEDのON/OFF):
オフ、オート
- バージョン: 本体のバージョンを確認できます。

● 撮影・録音したデータを確認する



カメラ本体の miniUSB 端子とパソコンの USB 端子を接続します

○WindowsXP の場合
スタートボタン→マイコンピュータをクリックします。

○WindowsVista/7 の場合
スタートボタン→コンピューターをクリックします。

「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

○下記のフォルダ内に各データが保存されています。
「DCIM」 - 「100DSCIM」

撮影したデータが表示されますので、ダブルクリックすると再生/表示されます。

● 本体をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている(画面右下の時間表示の左側に表示されます)「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。



メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「USB Device」の取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損、SDカードの破損に繋がりますので、ご注意ください。

裏面もご確認ください。